

Web開催

産学官協働のミクストコミュニティづくりを通じた 新たなまちづくりとこれからの療法士の役割

現代は、それぞれの地域にあった地域づくりを『地域ケア会議』等を通して模索しています。そんな中いち早く自立支援、多職種協働だけでなく、行政や企業まで取り込み、地域全体でミクストコミュニティ（高齢者や子育て世代など、多世代をつなげるコミュニティ）づくりを実践された、愛知県豊明市の理学療法士 都築先生に講義をしていただきます。

実践者の多くの経験は、大分県内の地域づくりのヒントになると考えます。関係者の方に奮ってご参加いただき、皆さんで療法士の役割について再考してみましよう!!

日時：2020年11月19日（木）19:00~21:00

講師：藤田医科大学 地域包括ケア中核センター
理学療法士・医学博士 都築 晃 氏

対象：地域ケア会議に関係する方
医療・介護・福祉にかかわる方なら
どなたでも参加可能です！

参加費：無料

申込方法：URL (<https://forms.gle/9ZPiKt41esVvEgZN6>)
または QRコードからお申し込み下さい

締め切り：2020年11月14日迄

主催：大分県、大分県リハビリテーション専門職団体協議会
(担当：大分県理学療法士協会)

問い合わせ：大分県リハビリテーション専門職団体協議会 事務局 本田
rehakyougikai@gmail.com



*本研修は2020年度PT協会のe-ラーニング免除事業（地域包括ケア推進リーダー）、OT協会のSIG対応ならびに訪問リハビリテーション管理者養成研修システムにおける実務者研修会の補助単位、大分県リハ専門職協議会認定地域包括ケアアドバイザー認定研修となります。